

陳情第8号	平成28年5月27日受理
付託委員会	福祉常任委員会
件名	子育て費用の家計負担軽減化を図るために保育料の低減化を求める意見書の提出を求める陳情書
陳情要旨	
<p>少子化対策が国の緊急課題となっておりますが、国は一向に本格的な対策をとりません。少子化の進行は人口の急激な減少を招き、このままでは2040年に500を超える市町村が消滅するという試算が出されています。市町村はその存亡をかけた対策が求められています。</p> <p>日本は教育や保育にかかる費用が高額であり、このことが希望する子供数と実態との乖離を生んでいることの大きな要因の一つであることが言われています。</p> <p>国は昨年4月に導入した子ども・子育て支援新制度（以下新制度という）で、多子世帯で保育料が高額になる事態を招きました。これは新制度が十分に検討されて導入されたものではないことの一端を示したのですが、多子世帯ほど家計への負担が大きくなるので、少子化対策としては家計負担を低減化することが必要です。</p> <p>つきましては、貴議会より、国に対して「子育て費用の家計負担軽減化を図るために保育料の低減化を求める意見書」を提出していただけますよう陳情いたします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>国に対して「子育て費用の家計負担軽減化を図るために保育料の低減化を求める意見書」を提出してください。</p>	